North Land home　(有)山野内建設

ZEH-M取り組み計画

積雪寒冷な北海道におけるZEH-Mの標準化を目指します。
※「断熱シェルター型」の超高断熱な躯体をベースに、パッシブデザインの建築的手法を組み合わせて差別化につながるZEH-Mの標準化を図っていく。
※家電等で消費電力が増え続けるコンセントについては、入居者に節電を呼びかけるとともに、HEMS等によりエネルギー消費状況を分析し、オーナー及び入居者に対し節電対策のアドバイスを行っていく。
以上の取り組みを中心に2030年までにZEH-Mの標準化を目指す。

2018年度　ZEH-M施工実績

	建築物の名称	役割	都道府県	延床面積	階数	住戸数	竣工年	一次エネルギー削減率		ＺＥＨ－Ｍランク	BELS証の有無
								創エネ含まず	創エネ含む		
1	エルカーサさくらⅢ	C	北海道	358 m²		10戸	2019	27%	76%	Nearly ＺＥＨ－Ｍ	有
2	エルカーサさくらⅣ	C	北海道	253 m²		4戸	2019	33%	77%	Nearly ＺＥＨ－Ｍ	有
3	アクシスクノウ	C	北海道	358 m²		10戸	2019	27%	76%	Nearly ＺＥＨ－Ｍ	有
4											
5											